

試聴会・訪問記掲載

AVACモニターオーディオPlatinumシリーズII試聴フェア報告(2016.9.3)

英モニターオーディオのフラッグシップスピーカー「Platinum」がシリーズIIとして生まれ変わったことで、その紹介を兼ねた試聴会に行ってきました。

【日時】2016年9月3日(土) 営業時間内随時

【会場】AVAC大阪梅田店オーディオルーム/特設コーナー

【司会・進行】AVAC大阪梅田店スタッフ/NASPEC説明員

<使用機材>



MONITOR AUDIO
PL500-II



MONITOR AUDIO
PL300-II



MONITOR AUDIO
PL200-II



MONITOR AUDIO



PRIMER



Iso Tec

PL100-II

A60/PRE60

EVO3 SIGMAS

【使用機材】

スピーカー	MONITOR AUDIO	PL500-II
スピーカー	MONITOR AUDIO	PL300-II
スピーカー	MONITOR AUDIO	PL200-II
スピーカー	MONITOR AUDIO	PL100-II
プリアンプ	PRIMER	PRE60
パワーアンプ	PRIMER	A60
プリメインアンプ	ダールジール	CTH-8550
電源フィルター	IsoTec	EVO3 AQUARIUS
電源フィルター	IsoTec	EVO3 SIGMAS
電源フィルター	IsoTec	EVO3 TITAN



当日のセッティング

<試聴の経過>

モニターオーディオは、ハイスピードでクリアーな低音はもとより、このモデルから採用となった「マイクロ・プリーテッド・ダイアフラム」（ELAC が採用しているジェットユニット）と呼ばれる新ツイーターにより、歪感の無いナチュラルな高域特性を確保し、低域から中・高音にかけて、非常に音の繋がりが良くなったということ

のようです。なお、前シリーズでは上のクラスはリボンツイーター、下のクラスはハードドームが採用されていたとのこと。また、フラットなインピーダンス特性により、アンプにとって鳴らしやすいスピーカーシステムに仕上がっているとのこと。また、ミッドバスやウーファーは、メタルコーンからメタルとファイバーの合成素材に変わったとのこと。

クラシックを所望したところ、PL500-II で PS オーディオのプレイヤーでラフマニノフの P 協、マーラーの 5 番がかけられましたが、金管やピアノのクリアーさは評価できるものの、弦や木管の質感はややドライに聴こえました。さらに店の CD からオISTRAFF とオポーリンのクロイツエルソナタとバッハの管弦楽組曲を借りて聴かせてもらいましたが、もう少し曲の表情が豊かにでてほしいところです。総じて名前のおりモニター調で、ELAC のスピーカーの音に似た印象でした。

ここで同席の参加者からのリクエストなどで女性ボーカルやジャズなどがかけられ、部屋の関係で PL500-II が大型すぎて低音の処理が難しいようだとの声があって、スピーカーを PL500-II から PL300-II に替えてジャズがかけられましたが、クラシックよりこういったジャンルの方が向いているように感じました。総じてイギリスのスピーカーということでハーベスやタンノイのような陰影に富む音を期待すると期待はずれで、明るくスピード感のある特徴を活かせるジャンルの音楽向きと感じました。